

公立大学法人鳥取環境大学の学納金の設定の考え方（案）

平成23年11月
新生公立鳥取環境大学
設立協議会事務局

1 学費について

公立大学法人鳥取環境大学の入学金、授業料等の学費については、大学の申し出に基づいて設立団体の長が認可し、決定することとされており、正式には法人が設立してから決定されるもの。

しかし、平成24年度入試が現在実施されていることから、受験生や保護者へ早期に金額を明示し、安心感を与えるため、大学側の意向と調整の上設定しようとするもの。

(1) 入学金

- ・基本は、近隣の公立大学と同様の282千円
- ・県内については、地元への配慮が必要との観点から島根県立大学、岡山県立大学並に1/3割引
きすることとし、188千円

(2) 授業料

他の多くの公立大学と同額の535.8千円

(3) 入学検定料

他の公立大学並の17千円

2 減免制度について

家計が困窮し、学資の支弁が困難な学生の就学の機会を確保するため、新たな減免制度として、現在の島根県立大学や岡山県立大学と同様の、授業料の免除制度を創設する。

(住民税非課税世帯について免除制度を設け、減免の幅については成績要件と併せて、今後詳細検討)

現行の特待生制度・奨学金制度は廃止し、新たな制度は設けない。ただし、大学側が現在の在校生に卒業時までの給付を約束している特待生制度・奨学金制度は、卒業時まで制度を継続する。

(参考)

○島根県立大学の減免制度の概要

- ・住民税非課税世帯について、学費を全額減免
- ・学業条件については、1年次はなし。2年次以降は一定数の単位を取得する必要あり。
※平成24年度より給付型に変更。家計条件に該当すれば半額相当、学業条件（学年上位10名以内など）を満たせば半額相当を給付し、全額免除を受けることも可能となる制度に変更する予定。

○岡山県立大学の減免制度の概要

- ・経済条件が文部科学省基準に該当し、成績が上位1/3以上の場合半額減免。
- ・住民税非課税世帯で、成績が上位1/5以上の場合全額減免。

【参考】

◇学費の状況

(入学金)

○中国地方他の県立大学等の入学金額

大学名	県(市)内	県(市)外	備考
島根県立大学	188千円	282千円	
岡山県立大学	188千円	282千円	
新見公立大学	188千円	282千円	
県立広島大学	282千円	394.8千円	
山口県立大学	141千円	282千円	
兵庫県立大学	282千円	423千円	
鳥取大学(国立)	282千円	282千円	国立大学は全国同額
鳥取短期大学	240千円	240千円	

※現行の鳥取環境大学の入学金額：250千円(域内外の差なし)

○入学金の設定による収入の比較

- ・入学金282千円、県内は1/3の割引あり 69,898千円
- ・入学金250千円、県内割引なし 71,500千円

(授業料)

○他の公立大学の授業料の状況

- ・他の公立大学の年間授業料 ～535千円 : 6校
535.8千円 : 69校(国立大学の年間授業料と同額)
557.4千円～ : 3校
- ・県内と県外で授業料に差をつけている公立大学・・・なし

○現行の鳥取環境大学の年間授業料(実習費、施設費含む)

文系：1,000千円、理系：1,300千円

(検定料)

○現行の鳥取環境大学の入学検定料：35千円

◇授業料減免について

○住民税非課税世帯に対して減免した場合の必要経費

(現行減免対象者の所得状況を基に試算)

- ・全額減免
26,790千円(H24年度授業料収入見込額の6.4%)
- ・半額減免
13,395千円(H24年度授業料収入見込額の3.2%)

《参考：文部科学省の示す授業料減免実施可能額→授業料収入予定額の5.3%》